

## [要点]

大日本帝国憲法では天皇が主権者であったが、日本国憲法では国民が主権者である。憲法第1条には、「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基く。」と定められている。天皇が行う国会の召集などの形式的な行為を国事行為というが、これを行うには内閣の助言と承認が必要である。

## [A問題：要点確認]

大日本帝国憲法では( )が主権者であったが、日本国憲法では( )が主権者である。憲法第1条には、「天皇は日本国の( )であり、日本国民統合の( )であって、この地位は( )の存する日本国民の総意に基く。」と定められている。天皇が行う国会の召集などの形式的な行為を( )というが、これを行うには内閣の( )が必要である。

## [B問題]

- (1) 日本国憲法の三大原則の一つに、国の政治のあり方を最終的に決める権限は国民にある、という原則がある。この原則を何というか。
- (2) 憲法の第1条は「天皇は日本国の( )であり日本国民統合の( )であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基く。」と定めている。( )に共通してはいる語句を答えよ。
- (3) 天皇がおこなう憲法で定めのある形式的な行為を何というか。
- (4) 天皇は(3)の儀礼的・形式的な行為を行うが、それには何が必要とされているか。

## [解答]

- (1) 民主権 (2) 象徴 (3) 国事行為 (4) 内閣の助言と承認

## [C問題]

- (1) 政治のありかたを最終的に決める権限を何というか。
- (2) 大日本帝国憲法では(A )を主権者としていたが、日本国憲法では(B )を主権者としている。
- (3) 憲法前文には「日本国民は...ここに( )が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。…」とある。
- (4) 憲法の第1条は「天皇は日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であって、この地位は(A )の存する(B )の総意に基く。」と定めている。
- (5) 天皇の国事行為の責任についての責任はどこが負うか。

## [解答]

- (1) 主権 (2) A 天皇 B 国民 (3) 主権 (4) A 主権 B 日本国民 (5) 内閣

[C問題]

憲法で定めた天皇の国事行為を下からすべて選べ。

- ア 国会の召集    イ 法律や条約の公布    ウ 国務大臣の任命    エ 内閣総理大臣の任命  
オ 最高裁判所長官の指名    カ 最高裁判所長官の任命    キ 外国大使の接受  
ク 条約の承認    ケ 法律に代わる勅令の発布    コ 栄典の授与

[解答]

アイエカキコ

[C問題]

天皇は、(A )の指名に基づいて内閣総理大臣を任命し、(B )の指名に基づいて最高裁判所長官を任命する。そのほか、国会の召集や(C )の解散、法律や条約の公布、各国大使・公使の接受など憲法に定められた(D )のみを、(E )の助言と承認によって行う。これは、形式的・儀礼的な行為で、(F )がその責任を負うことになっている。

[解答]

A 国会    B 内閣    C 衆議院    D 国事行為    E 内閣    F 内閣

## [印刷 / 他のPDFファイルについて]

このファイルは、FdText社会(6,200円)をPDF形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版のFdText社会はWord(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText社会の全PDFファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各PDFファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっているWindowsにインストールすれば、FdData中間期末・FdData入試の全PDFファイルを閲覧することができます。このPDFファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていくだけでも一定の学習効果が期待できます。

[FdData無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>